

埼玉アイスアリーナ竣工

# JFEシビルが施工

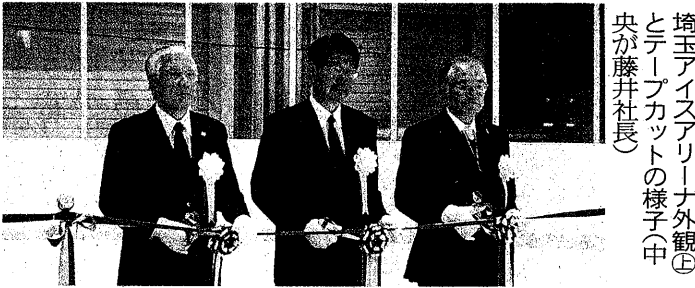
## 基礎工法など環境負荷低減

JFEシビル(藤井善英社長)が設計・管理、施工を手掛けた埼玉アイスアリーナ(埼玉県上尾市日の出)が竣工した。システム建



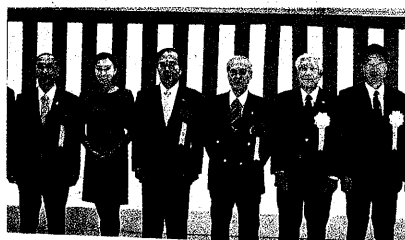
築「メタルビル」の技術を使った「ECORリンク」を採用。構造部分のほか屋根、壁、太陽光発電システムなど

でJFEシビルの技術が用いられている。アイスアリーナに最適な建物、空間を実現するために必要な工法



埼玉アイスアリーナ外観①とテープカットの様子(中央が藤井社長)

が採用されている。アイスリンクの氷上温度を一定に保つため、断熱性にも優れた壁システム「K.B.パネル」、屋



藤井社長(右)とショーに出演した浅田舞さん(左から2番目)が集まった。miniアイスショーなどが行われ、華やかなムードの中で、式は行われ

### オープニングイベント開く

### 浅田舞さんのショーも

根システムの断熱材入り「K.Lーフ」などを採用。構造システムとして「キャップ式いちいち基礎工法」を適用し、柱と杭を一体化させる基礎工法として基礎梁と杭本数が減らせると共に、環境負荷低減を実現した。敷地面積は約9603平方メートル、延べ床面積約5296平方メートル。太陽光発電システムも完備し、年間発電量は41万3000キロワット、年間売電価格は推定1440万円の見込み。

た。上田清司・埼玉県知事は「埼玉県では全日本フィギュア、世界的な大会も行われ世界を沸かせてきた。埼玉アイスアリーナは大変、すばらしく、関係者、ファン、スポーツ愛好者が待ちに待った施設。これから活用することで世界で活躍する選手も育っていくことを期待します」とオープンを祝福した。miniアイスショーでは、浅田舞さんと、埼玉県のマスケット「コバトン」によるアイスショー、アイスアリーナ竣工式が行われた。一般営業の後、サプライズ企画として、浅田舞さんのスケート教室が行われた。